

新和環境株式会社（産業廃棄物処理業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
梁川 哲

環境・経済・人の新たな調和

当社は環境・経済・人の調和を創り出すという企業理念のもと、廃棄物処理、有害物質の除去、再生可能エネルギーの生成、安価で安全な電気供給などの事業を行う企業として、循環型社会の実現に貢献してまいりました。今後は既存施設の更新や増築、再資源化技術の開発と実証といった事業への着手によって4年以内の売上高100億円を目指します。

こうした活動により、人々の生活環境の改善や社会全体の長期的な利益にさらなる貢献を図るとともに、社員の労働環境の改善や待遇の向上にも精力的に取り組めます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- 2030年の売上高100億円達成に向け、年率5%程度の成長を目指す。目標達成に向けて下記項目等に取り組む。
- ・各拠点の処理能力の向上と高効率化
 - ・再資源化技術の開発と社会実装
 - ・自社の経営資源と専門性の活用による業務領域の拡大
 - ・自治体や企業との関係性強化による事業基盤の強化

課題

- ・処理施設の敷地の拡大
- ・施設の処理能力の拡大
- ・廃棄物の処理品目の増加
- ・維持費が低コストで高効率な設備の導入
- ・再資源化技術の開発による新規事業の開拓と販売経路の獲得
- ・廃棄物処理業やその他関連企業、自治体との関係性の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・埼玉リサイクルセンターにおいて破砕機や圧縮梱包機の増設を行うことで、処理能力を1日あたり120t増加させ年間売り上げ8.2億円の増加を図る。
- ・吉川再生可能エネルギーセンターにて技術開発と施設整備を行い、再生可能エネルギーの社会実装や自社ブランドの強化による販売促進などから売上拡大を目指す。
- ・施設の敷地拡大と設備の増強、さらには自社のコア機能を中心に廃棄物処理業の一気通貫化を有機的に機能させることで、事業基盤拡充や販路拡大による売上の増加を図る。

実施体制

- ・施設増築のプロジェクトチームを設立し、工事計画や増築後の運営体制の構築を行う。
- ・再資源化事業を推進する部署の設立と人材体制の強化による技術開発の促進するとともに、複数の企業と連携することで再生可能エネルギーの社会実装実現に邁進する。
- ・一部事務組合と企業との協定の締結によって、地域の廃棄物処理の適正化に貢献するとともに、技術やノウハウの水平展開による企業体制の強化と地域における販路拡大を図る。

当社 埼玉リサイクルセンター

- 本社所在地：東京都新宿区
- 事業概要：産業廃棄物処理業・再生可能エネルギー事業・環境コンサルティング事業・建設業（環境改善工事）
- 常時使用する従業員：319名
（2025年3月時点）
- 現在の売上高：83億円
（2025年11月期）
- 法人番号：4011101009768
- Web：https://shinwa-eco.com/